

資料—2

平成 20 年度 第 1 回 ExTEND2005 基盤的研究企画評価検討部会  
平成 20 年度 第 1 回 ExTEND2005 野生生物の生物学的知見研究検討部会  
合同検討会 議事要旨 (案)

I 日時：平成 20 年 10 月 23 日 (木) 16:00～19:00

II 場所：航空会館 502 号室

III 出席者 (敬称略)：

基盤的研究企画評価検討部会委員：佐藤 洋 (座長)、奥野泰由、遠山千春、永沼 章、  
萩野 哲、渡辺知保

野生生物の生物学的知見研究検討部会委員：渡邊 信 (座長)、岩松鷹司、椿 宜高、  
村田幸雄

※ 欠席 (御意見については事前受け取り)：小山次朗、益永茂樹、端 憲二  
研究応募者 (7 件)

事務局：木村環境安全課長 他

IV 議題：

1. 平成 20 年度 ExTEND2005 基盤的研究フィージビリティースタディーについて
2. その他

V 議事要旨

1. 平成 20 年度 ExTEND2005 基盤的研究フィージビリティースタディーについて、応募した 7 件の申請者 (代理を含む) による研究計画概要の説明後、検討委員との質疑応答が行われた。
2. 7 件の応募課題より審査の結果、以下の 5 研究課題が採択となった。

(1) 「魚食性猛禽類「ミサゴ」の生態とその食物連鎖に関する基礎的研究」

代表研究者：岩手県立大学 由井正敏

(2) 「化学物質誘発性のエピジェネティック修飾による DOHaD モデルの検証」

代表研究者：東京大学 大迫誠一郎

(3) 「メダカの再生産に及ぼす化学物質およびその代謝物の影響とトキシコゲノミクスによる作用機序の解明」 代表研究者：熊本県立大学 有菌幸司

(4) 「海産無脊椎動物ホヤのトキシコゲノミクス基盤研究と生態調査」

代表研究者：北海道大学 安住 薫

(5) 「多環芳香族炭化水素類の内分泌かく乱作用の構造活性相関に基づく魚鱗の化学物質スクリーニング法に関する研究」 代表研究者：金沢大学 早川和一

以上